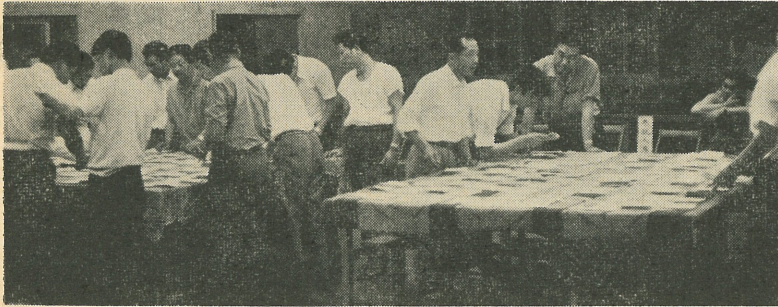
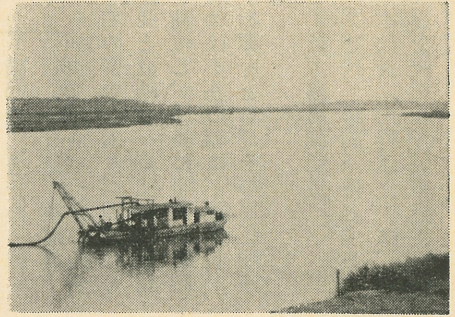




# とね

## 広報

茨城県北相馬郡利根町役場  
昭和43年8月10日発行 第52号



### 参議院議員選挙開票結果

## 投票率は五八・一四%

七月七日に行なわれた参議院議員の選挙は、投票率が五八・一四%とあまりよい成績ではございませんでした。国会議員を選ばないせつな選挙ですので、今後は一人のこらず投票するよう心がけましょ

う。  
それでは次に利根町の開票結果をお知らせします。

#### 地方区

- 二二九〇郡 祐一 自民
- 四六二森 元治郎 社会
- 二四一大塚 正 共産
- 一九二穴戸 寛 民社

計 三二八五

無効 一六三

総投票数 三三四八

有権者数 五七五九

#### 全国区

(十位まで)

三九七 上林繁次郎 公明

三五二 石原慎太郎 自民

一六八 長谷川 仁 自民

一三〇 亀井 善彰 自民

一一八 迫水 久常 自民

一〇五 松島 俊之 自民

九九 横山ノック 無

九八 小笠原貞子 共産

八七 青島 幸男 無

八二 山下 春江 自民

無効 一一一

(利根町選挙管理委員会)

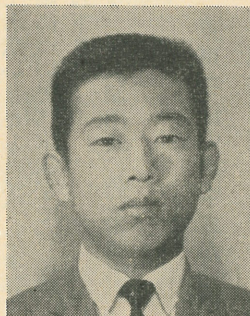
【写真は七月七日夜の開票状況  
Ⅱ役場の会議室で写す】



写真は投票風景  
東文間小学校で写す

「青年の船」で東南アの  
各国を親善訪問する

## 飯田 勲さん



写真は飯田勲さん

「青年の船」事業は、明治百年記念事業の一つとして、政府が実施するもので、日本の青年を「青年の船」に乗船させ、各種研修、規律ある団体生活を通じて、青年の心身を鍛錬し、また巡航先で、各国青年との交際、日本文化の紹介、各地の視察、見学を行なわせることによって、国際的視野を広め、国際協力の精神を涵養し、青年に日本の姿を正しく理解させ、次代を

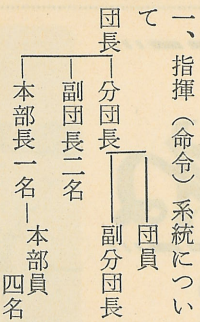
訪問予定国は、中華民国をはじめフィリピン、タイ、シンガポール、マレーシア、インドおよびセイロン等です。帰国後のかれの活動に大いに期待するとともに、拍手をもちましてお送りしようではありませんか。

になう中堅青年の育成を図ることを目的とするものです。大字押戸九九七番地の飯田勲さん(農業・二十四歳)はこのほど総理府が行なった公正なる選考に、みごとに合格し、国立中央青年の家で事前研修を受けたのち、きたる九月二十七日から十一月二十日まで東南アジアへ約五十五日間にわたる国際親善の旅に出発することに決定いたしました。

# 利根町消防団指揮系統について

四月一日、前団長小島栄一郎氏ほか多数の幹部団員が退団され、輝かしい伝統を引き継いだわれわれは、渡辺新団長の統率のもと利根町民の生命財産を守るため、更に規律のある訓練された消防団としていっそうの努力をし、町民各位のご期待に添うようにしなければなりません。

そこで団員各位並びに町民のみなさまに、新団長の団の運営方針のうち指導系統をお伝えして、非常の際混乱をきたさないようにしたいと思います。



右の図のとおり、団長は分団長と直結し、副団長は団長を補佐し、団長に事故ある時または不在の時は、副団長が全指揮をとる。その専任順序は：

- ① 鈴木嘉昌副団長
  - ② 藤代 重副団長とする。
- 本部長(山崎孝之)は、本部員を統轄し、災害発生の場合、

合は、本部員とともに消防団本部を設置し、団長を補佐するとに各職務(次のとおり)

- 本部員 山口 秋 総務関係
- 本部員 大野富美夫 総務関係
- 本部員 藤代 七郎 情報連絡
- 本部員 星野 道雄 教養関係



【写真は勢ぞろいした利根町消防団】

を分担し、本部設置の際は、人員の掌握、対外関係、各分団の指導にあたる。

二、分団(ポンプ)の出動区域について

(イ)町内火災の場合

第五・第二十一分団は町内全域出動。原則として文・布川と文間・東文間に二分し、その地域の分団(ポンプ)が現場に出動のこと。

文・布川 一〇一分団  
文間・東文間十二・二十分団

(ロ)千葉県方面への出動

当分の間、第一・第二分団とする。範囲は布佐全域、六軒、木下の町並みと発作まで

(ハ)取手町への出動

第五分団及び状況により、隣接分団。範囲は戸田井。

(ニ)竜ヶ崎への出動

第五分団・第二十一分団及び状況により隣接分団が出動。範囲は佐沼、北河原、長沖、北方、羽黒。

(ホ)河内村への出動

第二十一分団及び状況により隣接分団。範囲は生板地区。他市町村へ応援に出動した場合、分団の責任者が現場に設置された他市町村消防団本部に連絡し、その指揮下にはいる。また帰還に際しても連絡の上帰還すること。人員機械、器具の異状を確認のこと。

と。  
三、役場並びに消防団本部への連絡方法

団員並びに町民各位は、火災等の災害発生の際(ポンプ出動等)は、必ず消防団本部にご連絡下さい。連絡方法は利根局のご厚意により、農集電話の場合0番を回わして局を呼び出し「何々部落の何々さん宅が火災です」...だけで連絡がつくようになっております。

以上特に重要な事項についてお伝えしましたが、なお詳細については本部までおたずね下さい。

(副団長 鈴木嘉昌)

## 東京在住の山中さん

### 消防用刺子を寄付

大字中谷出身で、東京都在住の山中孝吉さん(大字中谷山中文太氏長兄)から、消防団へ火災消火の際に着用する刺子十二着のご寄贈があり、各分団に配布し非常に感謝されております。



## 8月のくらしのメモ

▼ことしの立秋は七日。この日ごろを境にして、朝の最低気温がだんだん下がりはじめます。しかし、日中はむしろ暑さがきびしく、からだの疲れが一段とひどく感じられます。この辺で気分を一新するため、休養をとることも必要でしょう。

▼学制発布記念日(二日)  
：明治五年八月二日に太政官布告をもって「学制」が発布され、近代的教育制度が確立されました。

▼広島原爆記念日(六日)  
：昭和二十年八月六日、午前八時十五分米軍B29が広島市に投下したたった一発の原子爆弾で、市の七十四パーセントが失われ、二十万余の人命が一瞬に消え去ってしまいました。

ついで九日、午前十一時長崎に二発目がおとされたのです。長崎市の三分の一が焼けてしまい、七万余の

教育

保健体育の実験校

文間小へ参観続く

文間小学校が保健体育の実験学校として、完結発表をしてから三年。その研究の成果は、町、郡内のみならず、郡外の教育推進をしてきたが、ただ研究の面にとどまらず、

県下ただ二人の婦人校長としての学校管理、運営の手腕と成果をつぶさに参観視察しようとして、本年度にはいつてから、七月には稲敷郡桜川村三次小学校職員とPTAが五十名、西茨城郡岩間第一小学校職員、PTAが百名、また河内村生板小学校職員全員が来

【写真は小学児童の体操】



校、熱心に質問をし、学校環境、運営に感嘆の声をあげて帰校されました。

これは、学校PTAのことだけではなく、教育委員会、町議会との混然一体とした教育のあらわれといえます。

文間小学校が、保健の継続研究をはじめ、家庭教育学級交通安全推進校と、つねに新しい課題を開拓するとともに基礎学力の向上に努めていることは、本町のためにたいへんよろこばしいことである。

日赤募金完了のお礼

五月一日から、全国いっせいに実施いたしました赤十字募金につきましては、町内のみなさまの理解あるご協力により、目標額をはるかに上回る実績をおさめることができました。つつしんでお礼を申し上げます。

また、ご多忙中にもかかわらず、ご活躍いただきました区長さんをはじめ婦人会の方々には、心から感謝の意を表するとともに、その実績を表表のとおりご報告申し上げます。

日赤利根分区長 加納 久頭

夏の交通安全運動

昨年の県内の交通事故は、発生件数一万三千五百五十件そのうち死者は、四百七人と史上最悪の交通事故を記録してしまいました。わたくしたちは、これ以上交通事故をふやさないように細心の注意を払いましょう。

ことに夏期はいねむり運転酒酔い、わき見、徐行違反などがふえる時期です。そこで人命尊重の見地から交通事故防止の徹底、とくに歩行者の

交通安全の徹底、とくに歩行者の

【別表】 日赤募金地区別実績

地区別	最底目標額	募金達成額	達成率
文	28,580円	31,460円	111%
布川	44,280円	57,370円	130%
文間	32,190円	42,500円	132%
東文間	34,350円	59,550円	173%
合計	139,400円	190,880円	137%

利根町人事

【退職】

北村幸智子

(総務課)

押田 茂

(厚生課)

六月三十日  
七月十五日

死者ができました。

▼鼻の日(七日)：鼻の病気が治療が長びきがちで、子どもさんの勉強にも影響がでてきます。夏休み中に徹底的になおしましょう。

▼終戦記念日(十五日)：昭和二十年八月十五日、日本はポツダム宣言を受諾し天皇はラジオを通じて第二次世界大戦終戦の宣言を国民に伝えました。

▼処暑(二十三日)：暑さもうややく峠をこします。朝夕めっきり涼しくなり、日あしも早く涼しくなります。

▼文化財保護法施行記念日(二十九日)：わが国の文化財を保護するための総合立法である文化財保護法は昭和二十五年五月三十日公布、同八月二十九日に施行されました。

▼台風シーズン：台風は必ずやってくるものと、これを八月のくらしの一つの重点と考え、万に備え、住居の補強家の周囲の排水はもとより、いざというときの避難準備など、家庭や近所の人たちみんなで話し合っておきましょう。

▼夏休みの宿題：小・中学生の宿題の整理なども早目にしておきましょう。

# 商工会だより

## ●青年部通常総会終了

青年部の本年度通常総会は六月二十四日午後七時三十分から、布川中宿集会所で開催し、来賓として常陽銀行布川支店長、鈴木支店長代理が臨席した。

総会は、星野道雄氏の司会で進行。山崎副部長が開会のことばを述べ、部長のあいさつに続いて、議長に山崎孝之氏が指名選出され、ただちに第一号議案から審議した。

●第一号議案  
昭和四十二年度事業報告並びに収支決算承認について書記星野道雄、中村昭夫両氏の報告に続いて監事の山口清氏から監査の結果について適法正確であったことを認めるとの報告があり、一同異議なく

## ●第二号議案

原案どおり承認。  
昭和四十三年度事業計画並びに収支予算(案)について書記の報告に続いて、議長一同にはかる。

○県の青年部研修会で青年部連合会の野球大会を計画している由、福利厚生事業に計画してほしい。  
○町長、助役を囲む会、町政研究会等を設けてほしい：等の意見があり、一同異議なく可決した。

●第三号議案  
役員改選について選出方法について一同にはかったところ、選考委員で決定するとの声があり、委員五名が審議する。  
選考委員長山口清氏から次

## 今月の納税【8月】

町県民税(第2期)  
事業税(第1期)  
水稲陸稲掛金  
水道使用料

のとおり報告があり、議長一同にはかった。

部長 新井幸雄  
副部長 山崎孝之、鶴沢禱  
書記 星野忠一  
會計 星野道雄

監事 武藤孝夫、市川繁雄  
支部長 中村昭夫(上柳)

山崎利男(内宿) 今井利和  
(下柳) 山口清(中宿) 永  
沢操(横町) 下山守一(新  
町) 根本弥太郎(馬場) 地  
脇三城(文間)：以上役員  
に対し、一同異議なし。

●第四号議案  
青年部規約一部改正について

に來賓常陽銀行布川支店長か

て 役員の中で専門委員をつくら

って各事業の推進、組織の強化をはかる主旨を部長が説明変更箇所 規約第四條第九項の次に左の一項をいれる。十項必要に応じて専門委員を設けることができる。

規約第十二條第六項の次に左の二項を追加する。  
七項専門委員は役員によって構成し、選任、解任は役員会の決議を経て部長が行なう。  
八項専門委員は各事業の推進に努める。

●第五号議案  
その他について  
青年部の事業として、街路灯のそうじ、整備をしてはとの発言があり、明るい商店づくりに一同異議なく賛成。

続いて部長あいさつ。さらに來賓常陽銀行布川支店長か

ご研究下さい。」との祝辞があった。

最後に山口清氏が閉会のことばをのべて総会は無事終了した。

## ●帳簿をつけましょう

金融の融資を受けるにも企業の繁栄のためにも帳簿はたいせつな資料です。商工会では、専門の記帳指導員がみなさんのお宅へ巡回していますご希望の方は、事務局へ電話でお知らせ下さい。  
(利根町商工会事務局)

## 広報文芸

短歌…… SY生

一段と低くなりたる田はすでに穂をたれて黄の色を日ごと濃くせり

農協の石の倉庫の建て増しもすでに終わりに稲実りたり



## 町勢(昭和43.8.1現在)

世帯数 1,767  
人口 8,682 { 男 4,235  
女 4,447

発行所 利根町役場  
町長 加納久  
編集 根納課  
電話 [利根] (029768) 9-69-108  
印刷 倉沢印刷株式会社